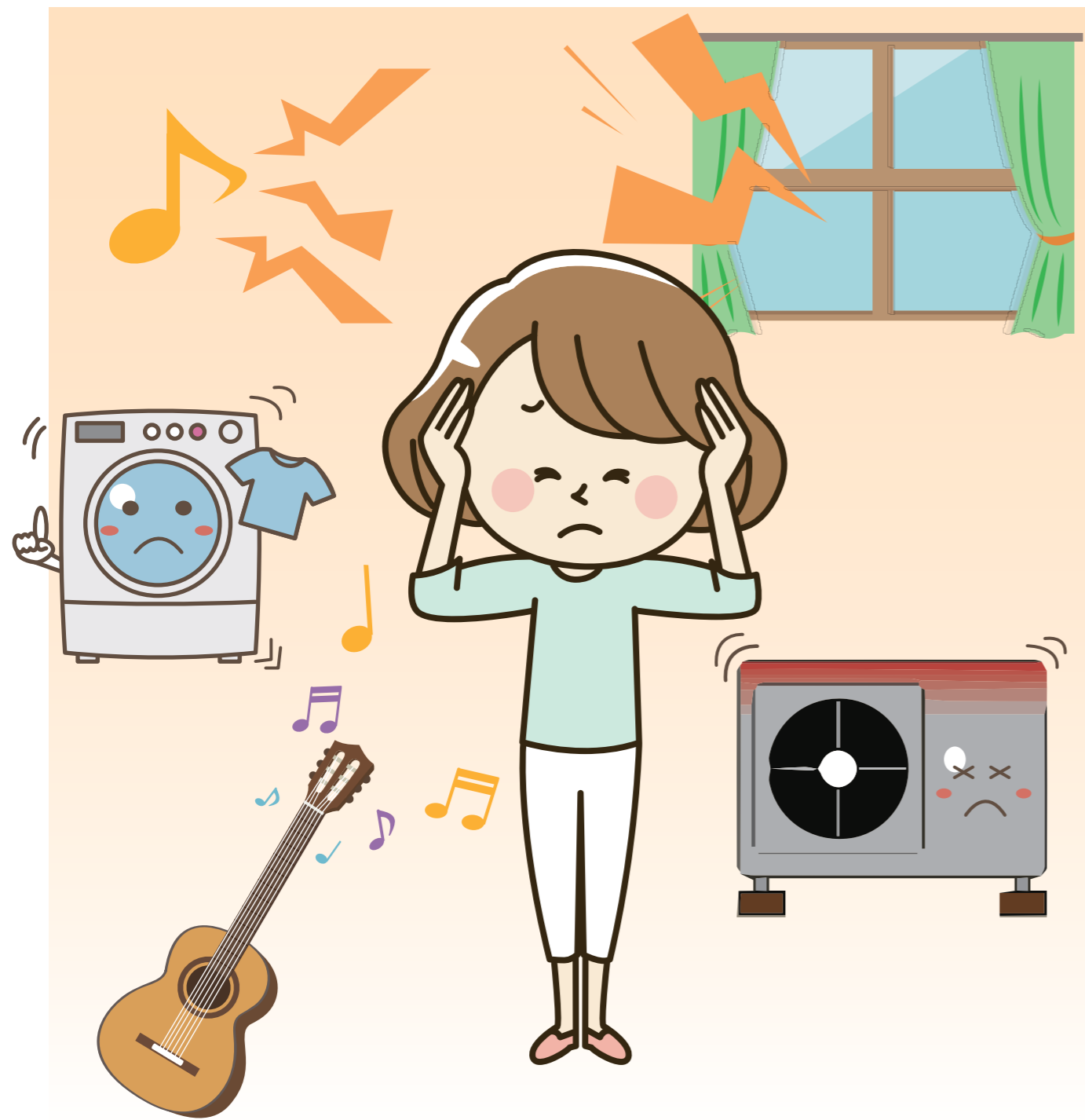


# 生活騒音にご注意



近年の騒音問題は、工場や自動車などの事業型から、生活環境型へと変化し、生活騒音に関する相談が多く寄せられています。音の感じ方は、人によって全く異なるものですので、普段通りの生活音が、知らず知らずのうちに誰かのストレスになっていることがあります。生活騒音は、音への少しの気配りや周りの人への少しの配慮が、近隣とのトラブルを防ぐことに繋がります。やさしい音環境について、少し考えてみましょう。

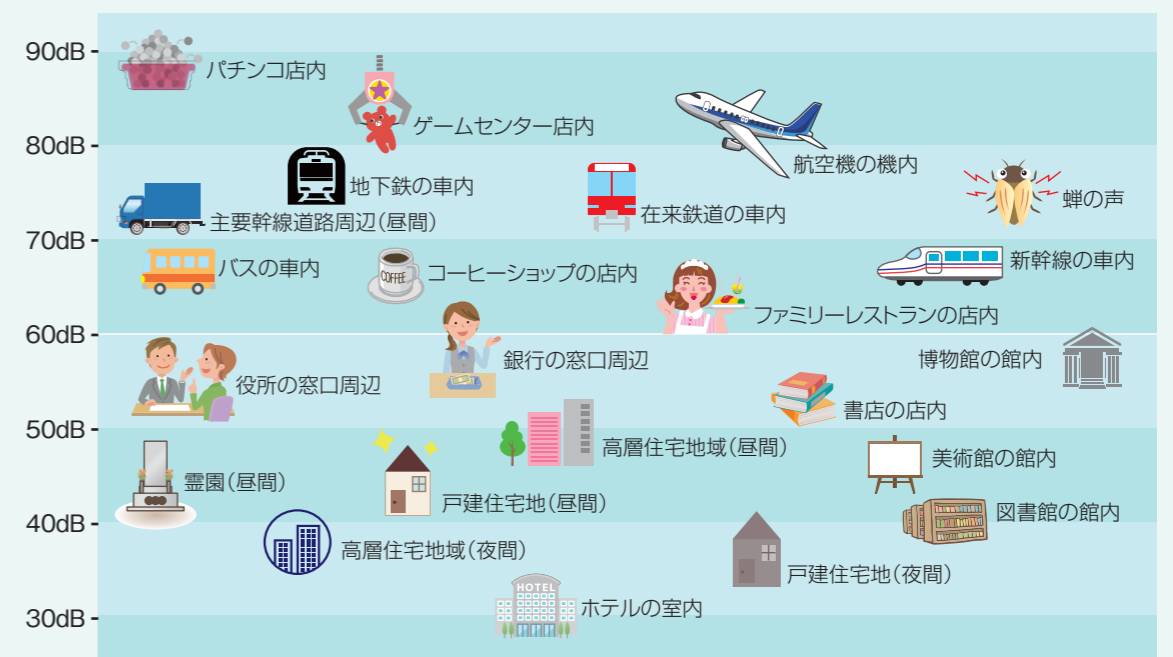
## 生活騒音とは

生活騒音は、日常の生活を送っている皆さんが、大なり小なり必ず発生させている音です。よって、誰もが被害者にも加害者にもなりえます。

### 日常生活音の例

発生源	測定条件	音の大きさ(デシベル)						
		40	50	60	70	80	90	100
エアコン	屋外	42	65					
洗濯機	正面 1m		53	66				
掃除機	横 1m			59	72			
ピアノ	正面 1m					82	92	
ステレオ	夜間・正面 1m			61	78			
テレビ	夜間・正面 1m		52	65				
風呂	給水音			58	76			
トイレ	洗浄音			62	71			
アイドリング	横 2m			57	62			
犬の鳴き声	正面 5m						88	100
こどもの足音	階下にて測定		50	67				

### (参考) 身近な環境の音の大きさ



騒音の目安(都心・近郊用) [出典「全国環境研究協議会 騒音小委員会」]

生活騒音は場所や時間、それぞれの生活スタイルによって音の大きさは異なり、昼間は気にならない音でも、深夜・早朝などの周りが静かな時間帯は、うるさく感じることもあります。

# 生活騒音の問題を解決するために

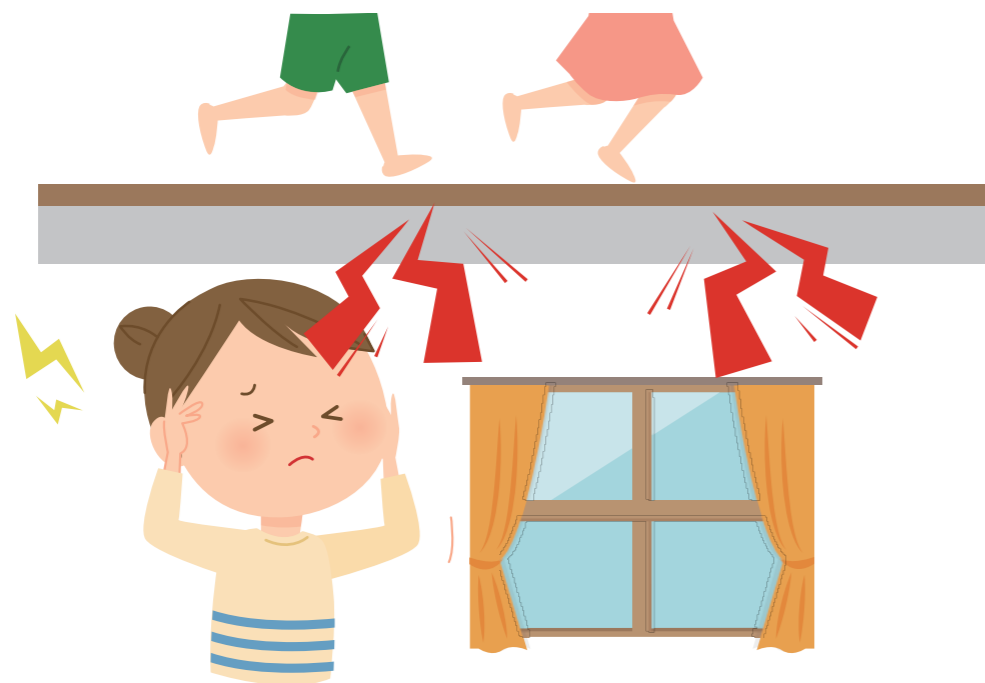
## 生活騒音の規制について

浦安市環境保全条例では、周辺環境との「調和」を図ることを目的として、市民の皆さんの「近隣の生活環境への配慮」の努力義務が規定されています。生活騒音は、人の活動に伴って発生するものであり、規制することによって皆さんの生活に制限を加えることになるため、一律の規制基準（※1）にはなじみにくいものといえます。

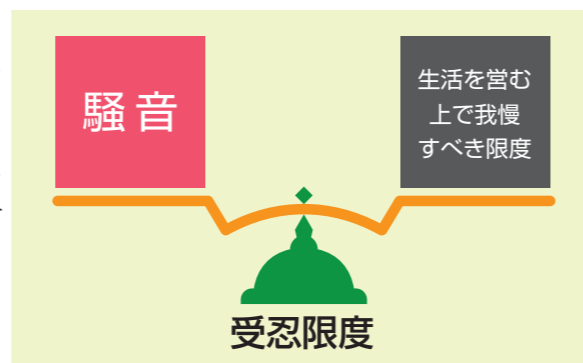
※1 工場や建設現場、夜間の飲食店営業、拡声器の使用については、浦安市環境保全条例（第24条～第43条）の規制対象となります。詳しくは浦安市ホームページをご覧ください。

## 生活騒音に困ったときは

生活騒音に困ったときは、まず、当事者間による話し合いをお願いしていますが、管理会社や自治会などに相談し、第三者に間に入ってもらうことが有効である場合もあります。生活騒音は、自分が加害者になっていることに気づきにくいものです。生活騒音に悩んだときは、感情的にならず、相手に問題点を冷静に伝え、思いやりを持って話し合いをしましょう。



騒音問題では「**受忍限度**」を超えるものであるかが重要となります。受忍限度とは、「**生活を営む上で我慢すべき限度**」とされ、この限度を超えない限りは我慢しなければならないということも言えます。受忍限度を超えているかどうかは、いくつかの要件に基づいて判断されます。要件のひとつである「騒音の大きさ」については、感覚による発言や、アプリ等による測定値では、法的根拠にはなりません。市では、測定が必要と判断される場合には、原因者・被害者両者の合意を得たうえで、騒音の測定を行うことができます。測定が必要であるかお悩みの際は、浦安市環境保全課にご相談ください。



# 生活騒音を減らすために

## 5つの気づき（環境省「その音だいじょうぶ？」）

- 1 時間帯に配慮しましょう。**  
深夜・早朝は、大きな音が出る作業を控えましょう。  
An illustration of a person playing a guitar and keyboard in a room. Outside the window, there is a night sky with a moon and stars. A person is sleeping in bed, looking annoyed by the noise.
- 2 音がもれない工夫をしましょう。**  
ステレオやテレビの音量を調整し、電子楽器にはヘッドホンを使用するなどの工夫をしましょう。  
An illustration of a house with sound waves coming out of it. A person is shouting from the house.
- 3 音を小さくする工夫をしましょう。**  
室外機などを設置する場合は場所に配慮しましょう。  
An illustration of an outdoor air conditioner unit with sound waves coming out of it. A person is sleeping in bed, looking annoyed by the noise.
- 4 音の小さい機器を選びましょう。**  
低騒音型の機種を選びましょう。  
An illustration of a refrigerator and a washing machine.
- 5 ご近所とのおつきあいを大切にしましょう。**  
日頃から挨拶などコミュニケーションを取るよう心がけましょう。  
An illustration of two women talking to each other.

生活音の感じ方は、発生源の家の気づきと、付き合いの程度によって変わるといわれています。日ごろから音への気配りを忘れないことと、良い隣人関係を作ることが生活騒音によるトラブルを減らすことにつながります。洗濯機を使用する時間帯を考慮する、近隣の人と日ごろから挨拶をかわすなど、できることから実践し、やさしい音環境を作りましょう。